

広報

7月1日号

No.8

### 塩の道を行く。

6月3日と4日、平庭高原つつじまつりが開催されました。4日の塩の道牛方道中では、白樺荘前から富士見平までの道のりを、牛方に引かれ力強く歩みを進める牛たちの姿が再現されました。(関連記事は14頁)

### 主な内容

- ・ 所信表明演述……………2頁
- ・ 平成18年度一般会計予算……………6頁
- ・ 県北振興求め増田知事と意見交換…8頁
- ・ 地域コミュニティ振興事業……………9頁

# 所信 表明 演述

# 視点 新たに飛躍！

第3回久慈市議会定例会は5月30日から6月23日まで開かれ、初日に山内隆文市長から所信表明演述が行われました。「協働」「産業振興と雇用の場の創出確保」「子育て支援・高齢者支援」「内外の交流促進」「基盤の整備」をキーワードに、新たな視点によるまちづくりを進めることを表明しました。ここでは、所信表明演述の内容を要約してお知らせします。(2-5頁まで)

新生「久慈市」は、これまで両市村が育んできた良き伝統・文化・風土を融合させることにより「新たな視点」による施策の展開がさらに拡大

できる可能性が高まったことから、大きな飛躍の好機を迎えたものと考えています。

一方、地方自治体を取り巻く環境は、三位一体の改革や地方分権など財政問題の深刻化に留まらず、ますます多様化しており、従来にもまして「自己決定・自己責任」、「自ら立つ自立・自らを律する自律」が強く求められています。このようなとき、旧久慈市・山形村双方の住民が、合併してよかつたと思えるまちづくりのために、旧来の技法から脱却し、新たな手法による施策の展開が必要不可欠です。

## 保健・医療・福祉

### 心と身体 の健康づくり

常に市政全般を見直し、「山・里・海」それぞれの魅力をも有機的に連結させながら、市民一人ひとりが輝き「新たな魅

力」を持つ新久慈市を内外に発信し、広域的連携の強化を図りながら、市勢の更なる飛躍発展を期する考えです。

◇保健・医療 各種健診事業をはじめ、健康教育・健康相談などの事業を実施。日常生活における健康管理と保健予防に対する意識の高揚に努めます。また、心と身体の健康づくりや介護予防に努めます。

◇障害者福祉 介護給付費等支給審査会の設置、地域生活支援事業の構築などに関する障害福祉計画の策定に向け、取り組みを進めます。

◇介護保険 久慈広域連合が策定した「第3期介護保険事業計画」に基づき久慈広域連合と連携します。また、軽度の方や要介護・要支援状態に陥る恐れのある方のための予防重視型システムへの転換が図られたこと、地域密着型サービスなどの体系が確立され

たことから、これらの制度の公共施設・災害対策などに充実に取り組みます。

## 基盤整備を推進

### 公共施設・災害対策など

◇道路 都市計画道路下長内旭町線の田屋町―旭町間は、交通混雑の緩和などのため引き続き整備を進めます。今年3月に久慈道路救急車退出路が供用された高規格幹線道路

線 の整備を図り、そのほかの市道についても改良舗装、交通安全施設などを整備します。

八戸・久慈自動車道は、更なる利便性の向上を図るため、夏井町板橋―青森県階上町までの整備区間への早期格上げを強く要望。三陸北縦貫道路国道281号の整備拡充などを要望します。このほかの主要地方道、一般県道などについても一層の整備促進を要望

◇港湾 湾口防波堤が早期に整備されるよう関係団体と連携して国、県に強力に訴えます。また、久慈港半崎地区が国土交通省東北地方整備局より「みなとオアシス」の認定を受けたことから、児童や企業などの協力を得て植栽や清掃活動を行い、にぎわいと親しみのある港湾空間を整えるとともに、より一層のポートセールスに努めます。



6月15日に行われた津波避難訓練(湊町金刀比羅神社)

更新や消防水利の確保など整備を進めます。また、大災害時に市域住民へ迅速に情報伝達を行うため、防災行政無線システムを整備。津波災害に備え、「国民保護計画」、「日本海溝・千島海溝周辺海溝

型地震防災対策推進計画」の策定を進めます。  
**◇学校教育施設** 引き続き耐震診断を実施。耐震補強工事や学校施設などの維持補修に努めます。来内小学校の改築に係る測量調査設計、旧久慈防犯・環境・ボランティア活動など

**◇消費生活** 今日の複雑多様化する消費者問題に 대응するため、市民への的確な情報の提供により消費者意識の醸成を図るなど、消費者保護対策の充実を図ります。  
**◇交通安全・防犯** 関係機関などと連携して、安全意識の高揚を図ります。  
**◇児童生徒の安全確保** 安全教育や管理を徹底し、地域や関係機関などと協力して登下校の安全確保に努めます。  
**◇公共交通機関** 鉄道や市民バスなどの利用促進を図ります。  
**◇環境対策** 家庭や職場などでの省エネ対策、ごみの減量化対策などのほか、課題となっている不法投棄や廃棄物の放置への対処、犬の飼い主の

マナー向上に努めます。特に、不法投棄対策は、監視活動の強化と通報体制の拡充を図り、根絶に努めます。また、水質や野生動物植物の生息・生育状況調査を定期的に実施するなど、自然環境の保護と景観の保全に努めます。  
**◇新エネルギー** バイオマスエネルギーの活用に向け、バイオマスタウン構想の策定に取り組みます。  
**◇夢ネット事業** 光ファイバーネットワークと映像配信や双方向通信技術などを用いた各種システムを活用し、行政サービスの充実と地域の情報化を図ります。  
**◇男女共同参画** 働く女性の置かれている職場環境や家庭における男女の協力など、あらゆる場面での男女共同参画意識の醸成が必要であり、その普及啓発に努めます。また政策・方針決定の場への女性の積極的な登用に努めるほか、休日保育、延長保育等子育て支援の拡充を図るなど総合的に推進します。  
**◇協働** 「NPO・ボランティアとの協働ガイドライン」に基づき、協働の可能性の発掘と情報の共有に努め、効果的な協働を積極的に推進します。コミュニティ活動については、財団法人自治総合センターが行う助成事業の普及啓発に加え、本年度より実施します地域コミュニティ振興事業により、各地域の個性を發揮したコミュニティの創出に努めます。  
**◇広聴広報** 「開かれた市政」、

制度へ移行しており、引き続き適正な維持管理に努めます。市営住宅は、みなと団地の排水を公共下水道に接続するなど、良好な維持管理に一層努めます。また、新たに「久慈市公営住宅ストック総合活用計画」を策定。抜本的な建替や改善事業などを計画的に推進するほか、今後予想される大地震への対処として、木造住宅を耐震診断する市民に対する助成を行います。下水道事業は、久慈川北部、西の沢、川貫地区など約8ヘクタールを整備し、浄化槽設置も引き

続き進めます。水道事業では配水管などを整備し、山形町荷軽部地区の簡易水道整備に向けて認可申請を進めます。  
**◇災害対策** 市街地の浸水対策については、新中の橋地区に雨水排水路を整備し、川貫地区に雨水排水ポンプ場用地を確保するなど、浸水被害の解消に努めます。また、水害から地域を守るため、県事業による砂防、地すべり防止対策、黒沼川河川改良整備の促進を図ります。  
 消防防災は、消防団員の確保と消防団の充実を図るとともに、車両の

## 暮らししやすいまちに

商業高等学校施設の活用策について協議を進めます。また、老朽化した給食センターの移転改築が大きな課題となっています。本年度は用地の地積・地質調査を行い、建設基本計画の策定に努めます。

らゆる場面での男女共同参画意識の醸成が必要であり、その普及啓発に努めます。また政策・方針決定の場への女性の積極的な登用に努めるほか、休日保育、延長保育等子育て支援の拡充を図るなど総合的に推進します。



小久慈小では、地域によるパトロールで見回り活動が行われています

「市民参加による市政」の推進に努め、市民からの提言などを市政に反映させるため、

市政懇談会や「市長室の開放」、「市長への手紙」などを実施します。

## 農林水産業の振興など

# 産業で新たな可能性を

◇**水稻・園芸** 県の水稻奨励品種「いわてっこ」、「かけはし」の生産拡大を推進する

養管理費を助成する優良種牛利用促進対策事業や、ブローラー・肉豚の価格差補てん事業に引き続き取り組みます。

とともに、担い手の育成、集落営農組織化に向けて取り組みます。園芸作物の振興については、適地適作による「雨よけホウレンソウ」「菌床シイタケ」の生産施設などの整備を支援するとともに、「寒締めホウレンソウ」などの園芸作物に対して、種子、資材などを助成します。また、新作目の開発として、「リンドウ」の実証栽培に継続して取り組みます。新規就農者については、その初期経営を支援し、農業への確実な定着を確保するため、生産施設などの利用料に対する助成を継続。

また、市営牧野、通称「エリート牧場」は、牧草の収量確保のため、継続して草地更新に取り組みほか、農事組合法人などが建設する養豚農場に対しても、積極的に支援していきます。

◇**グリーンツーリズム** 農家民泊整備推進事業などにより、その受け皿となる家屋の改修などに対して支援するなど積極的に進めていきます。

◇**農業基盤整備** 日野沢地区中山間地域総合整備事業、大川目地区農業基盤整備事業の整備促進を図るとともに、畑田地区の農道整備事業に着手します。また、宇部地区の農業集落排水事業は、アンケート調査結果などを踏まえながら、事業実施に向けた検討を進めていきます。

◇**畜産** 乳用牛群総合改良推進事業、日本短角種の種牛飼

◇**水産業** 小袖漁港、横沼漁港などの漁業生産基盤の整備と漁場環境の維持保全を図るとともに、海中林の増設やアワビ、ウニなどの放流による「つくり育てる漁業」を進めます。また、桑畑、小袖地区の漁業集落環境整備事業を進めます。

◇**農林水産品の振興** 岩手大学の地域連携センターなどの研究機関と連携し、販路拡大のためのマーケティング調査や内外に向けての情報発信を積極的に行います。

◇**内発型産業の振興** 起業家に対して「久慈ふるさと創造基金」を活用し、積極的に支援します。また、新たな事業展開に向け、産業の創出を支援。これらをさらに推進するため、今年2月に岩手大学との相互友好協力協定を締結。

◇**内発型産業の振興** 起業家に対して「久慈ふるさと創造基金」を活用し、積極的に支援します。また、新たな事業展開に向け、産業の創出を支援。これらをさらに推進するため、今年2月に岩手大学との相互友好協力協定を締結。

◇**内発型産業の振興** 起業家に対して「久慈ふるさと創造基金」を活用し、積極的に支援します。また、新たな事業展開に向け、産業の創出を支援。これらをさらに推進するため、今年2月に岩手大学との相互友好協力協定を締結。

◇**林業** 木材生産のみならず、除間伐を進め、「木の地産地消」に努めます。また、シイタケなどの特用林産物については、生産用ほだ木造成への補助を実施するほか、マツタケ山環境整備実証事業を実施します。

◇**水産業** 小袖漁港、横沼漁港などの漁業生産基盤の整備と漁場環境の維持保全を図るとともに、海中林の増設やアワビ、ウニなどの放流による「つくり育てる漁業」を進めます。また、桑畑、小袖地区の漁業集落環境整備事業を進めます。

◇**農林水産品の振興** 岩手大学の地域連携センターなどの研究機関と連携し、販路拡大のためのマーケティング調査や内外に向けての情報発信を積極的に行います。

◇**内発型産業の振興** 起業家に対して「久慈ふるさと創造基金」を活用し、積極的に支援します。また、新たな事業展開に向け、産業の創出を支援。これらをさらに推進するため、今年2月に岩手大学との相互友好協力協定を締結。



目指せ！交流人口拡大。教育旅行が注目されています



子どもを育てやすく、健康やかに育つ環境づくりが求められます (川崎町・子育て支援センター)

して行います。

◇企業誘致 昨年、東京電波以来11年ぶりの誘致企業である北日本造船株式会社の立地が決定。県との緊密な連携により誘致が実現し、57人の新規雇用が創出されました。更なる立地に向け、大型補助や課税特例措置など総合的な助成措置などにより、重点的な企業立地に努めます。このほか、既立地企業の操業環境が一層向上するよう、フォローアップ訪問を強化。企業の経営基盤の強化を支援します。

◇雇用対策 依然として厳しい雇用状況に対応するため、緊急雇用対策事業を継続して実施します。また、再就職緊急支援奨励金交付制度については、対象年齢を30歳以上60歳未満に拡大します。

◇新規学卒者の就職対策 求人開拓のための事業所訪問や市内の学生を対象にした、産学連携雇用拡大フォーラムを開催。職業意識の醸成や雇用創出に取り組みます。

◇観光 観光は、地域内の全ての産業を集約した総合産業である——との認識に立ち、農

陸地域の着地型観光としての三陸縦断観光ルートの整備に努めます。

◇体験型観光 平庭高原や内間木洞、小袖海岸や久慈琥珀、小久慈焼などの観光資源を活用し、農林漁業の体験やそば

開催。職業意識の醸成や雇用創出に取り組みます。

◇観光 観光は、地域内の全ての産業を集約した総合産業である——との認識に立ち、農

林水産業、商業など様々な業種との連携に努めます。また、久慈市観光協会や久慈広域観光協議会などと連携して、八戸市を中心とした近隣市町村などとの新しい枠組みとして広域観光ルートの確立を図るほか、三

## 豊かな教育文化を

### 教育・文化活動など

打ち体験などの各種体験活動を主体とした体験型観光を進めます。交流人口の拡大と首都圏などの学校からの教育旅行誘致を目指し、旅行代理店などへのPRや積極的なセールス活動を展開します。

◇児童福祉 引き続き第3子以降の保育料軽減を実施し、民間保育所での特別保育事業の拡充や保育所・学童保育所の改築を進めます。

◇学校教育 児童生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導を行い、豊かな心とすこやかな身体を育み、「確かな学力」を高める学校教育を進めます。人材育成のために、情報教育、国際理解教育およびキャリア教育の充実に努めます。

◇生涯学習 市民の生涯各時期にわたる主体的な学習活動を促進し、地域コミュニティの活性化を支援します。

◇青少年の健全育成 地域ぐるみの教育振興運動の充実に努めるほか、家庭教育事業の充実に努めます。

◇地域に根ざした個性ある芸術・文化の創造 多様で優れた芸術・文化の鑑賞機会を市民に提供するほか、青少年の育成を目指した指導機会の充実に努めます。

ちづくりとして、柔道の普及発展と競技力の向上に努めます。

◇市政改革プログラム これらの施策を進めるにあたり、「財政運営の健全化」「簡素で効率的な行政システムの構築」「行政運営の透明性の向上」による市民満足度の向上

「市民の参画と協働によるまちづくり」を目的とする市政改革プログラムを着実に実行することにより、具現化していきます。

このため、本年度から行政評価を本格的に実施することにしており、効果的・効率的な市政運営のため、政策、施策、事務事業を評価・検証し、情報公開と説明責任を果たすとともに、職員の成果志向への意識改革を進めます。

◇スポーツ 市民の誰もが、生涯スポーツを身近な生活文化として気軽に親しむことができるよう、環境の整備充実に努めます。

また、競技スポーツについて、各種大会の開催や県内外への選手派遣、指導者の養成、選手の育成強化などにより、競技人口の拡大、競技力向上に努めます。また、柔道のま

以上、平成18年度の市政運営にあたりまして、私の所信の一端と施策の方針を申し述べましたが、これら施策が円滑に推進され、所期の目的を達成できますよう、改めて市民の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

以上、平成18年度の市政運営にあたりまして、私の所信の一端と施策の方針を申し述べましたが、これら施策が円滑に推進され、所期の目的を達成できますよう、改めて市民の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

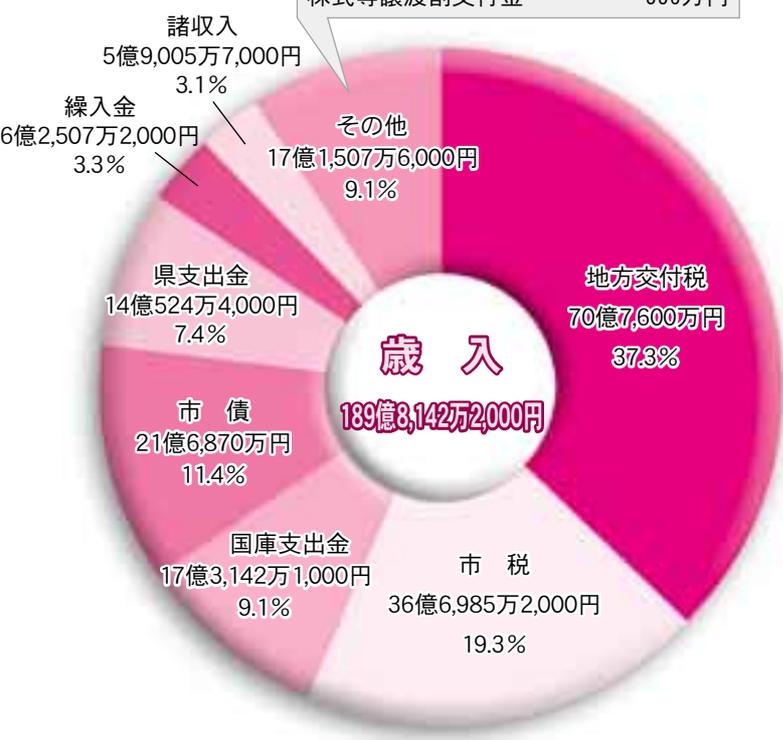
# づくりに 189 億円

## 平成18年度一般会計予算 189億8,142万2,000円

平成18年度一般会計当初予算は、189億8,142万2,000円となり、平成17年度当初予算（旧久慈市、旧山形村の合算額）に比べ3.1%の増となりました。景気低迷、三位一体改革の影響など昨今の厳しい財政環境の中、財政運営の健全化を推進するため、歳入に見合った予算規模となるよう、歳出の抑制を図ったほか、市民満足度向上のため、創意と工夫をこらし、徹底した「選択と集中」により限られた財源の重点的かつ効率的な活用に努めております。また、本年度は新市の第一歩となることから、合併協議で確認された事項などを指針に、旧市村が進めてきたまちづくりを継承することを基本とした予算となっています。

本欄では、6月定例市議会で決まった予算の主な内容をお知らせします。

地方譲与税	5億7,728万円
地方消費税交付金	3億9,642万4,000円
分担金及び負担金	2億7,233万2,000円
使用料及び手数料	6,742万8,000円
繰越金	1億3,000万円
地方特例交付金	7,961万6,000円
自動車取得税交付金	7,290万5,000円
利子割交付金	1,470万7,000円
財産収入	8,423万2,000円
交通安全対策特別交付金	610万2,000円
寄附金	500万円
配当割交付金	355万円
株式等譲渡割交付金	550万円



### 特別会計

- ◇土地取得事業 …………… 2億1,867万4,000円
- ◇国民健康保険(事業勘定) ……39億9,836万3,000円
- ◇国民健康保険(直営診療施設勘定) ……2億6,700万円
- ◇老人保健 …………… 28億685万2,000円
- ◇介護サービス事業 …………… 8,836万4,000円
- ◇魚市場事業 …………… 1億3,232万1,000円
- ◇漁業集落排水事業 …………… 2億6,458万6,000円
- ◇国民宿舎事業 …………… 5,479万6,000円
- ◇工業団地造成事業 …………… 7,435万5,000円
- ◇公共下水道事業 ……………15億2,063万円
- ◇平庭高原施設事業 …………… 4,040万1,000円

### 企業会計

- ◇水道事業
- 収益的収入及び支出
  - 収入 …………… 7億4,622万7,000円
  - 支出 …………… 8億378万2,000円
- 資本的収入及び支出
  - 収入 …………… 3億8,939万円
  - 支出 …………… 4億6,606万4,000円

# 平成18年度 重点的に取り組む施策と主な事業

## 協働によるまちづくり

- 地域コミュニティ振興事業費補助金  
..... 1,800万円
- 地域コミュニティ振興基金積立 ..... 1億円
- ふるさと活性化創造基金積立 ..... 6,000万円
- 広報広聴活動事業 ..... 1,150万円
- 市民協働道路維持補修事業 ..... 200万円

## 産業振興・雇用の場の創出確保

- 就労機会創出特別事業 ..... 3,658万5,000円
- いわて農業担い手支援総合事業  
..... 1,946万4,000円
- 栽培漁業推進対策事業費補助金  
..... 1,961万8,000円
- 企業立地促進事業費補助金 ..... 2億5,000万円
- 住宅リフォーム奨励事業 ..... 520万円

## 子育て支援・高齢者支援

- 保育料軽減事業 ..... 7,721万9,000円
- 保育所延長保育事業 ..... 4,509万2,000円
- 母子保健事業 ..... 1,562万6,000円
- 地域包括支援事業 ..... 3,277万7,000円
- 学校施設耐震診断・耐震補強事業  
..... 1億3,615万7,000円

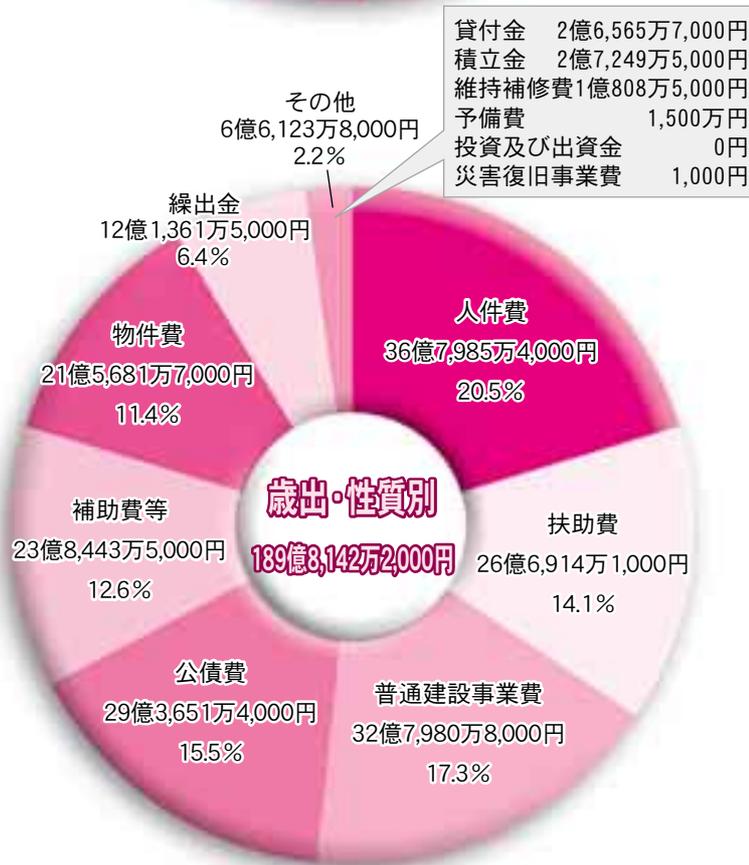
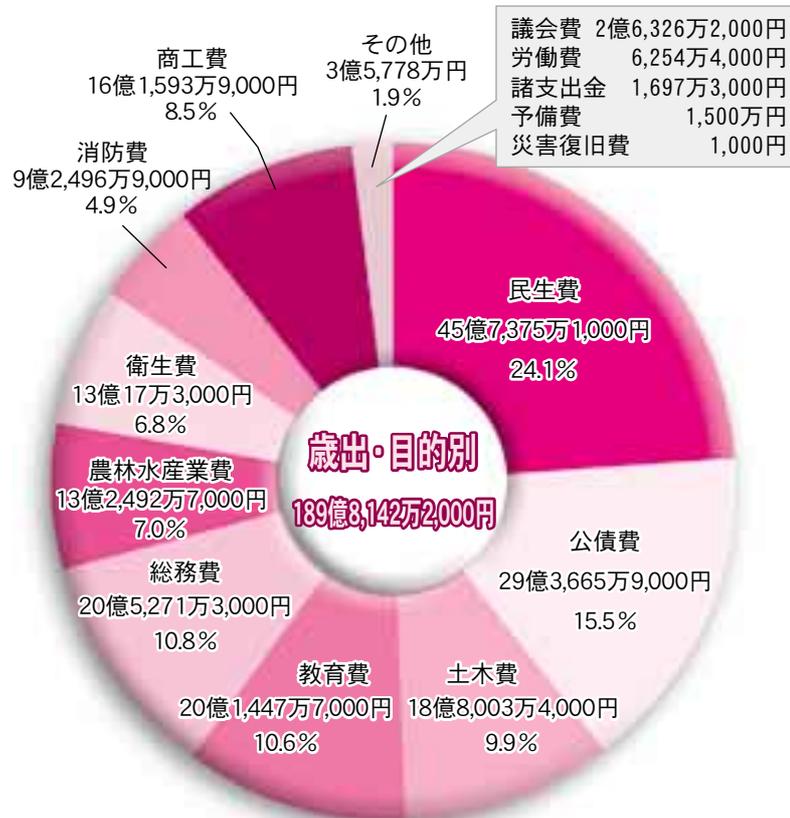
## 内外の交流促進

- 修学旅行等受入促進事業 ..... 986万1,000円
- 紹介宣伝事業 ..... 653万7,000円
- 農村民泊整備推進事業費補助金 ..... 250万円
- 街なか再生推進事業 ..... 5億830万円
- 久慈病院跡地整備事業 ..... 2億5,960万円

## 基盤の整備

- 県営中山間地域総合整備事業日野沢地区負担金  
..... 4,016万3,000円
- 漁港整備事業 ..... 2億5,000万円
- 市道整備事業 ..... 4億9,745万2,000円
- 街路整備事業 ..... 3億7,460万8,000円
- 防災行政無線施設統合事業 ..... 8,919万5,000円

# 新市 まち



# 県北振興求め 増田知事と意見交換

# 青森県南との連携を要請

増田寛也岩手県知事と山内隆文市長などの個別の対話会が6月16日、久慈地方振興局で行われました。山内市長をはじめ、菊地文一・市議会議長など市議会議員などが出席しました。

意見交換では、「県北沿岸産業振興策の充実について」、「エコパーク平庭高原整備事

業の早期着工について」、「海業・山業・里業の振興に対する総合的支援について」の3項目について意見交換がなされました。

産業振興策については、①緊急雇用対策事業の実施②地域資源を活用した商品開発への支援③青森県南地域との連携への支援④経済や交流人口

の拡大のために必要不可欠な、主要幹線道、港湾などの社会基盤の整備などを要請しました。



増田知事(右から3人目)と意見交換する山内市長

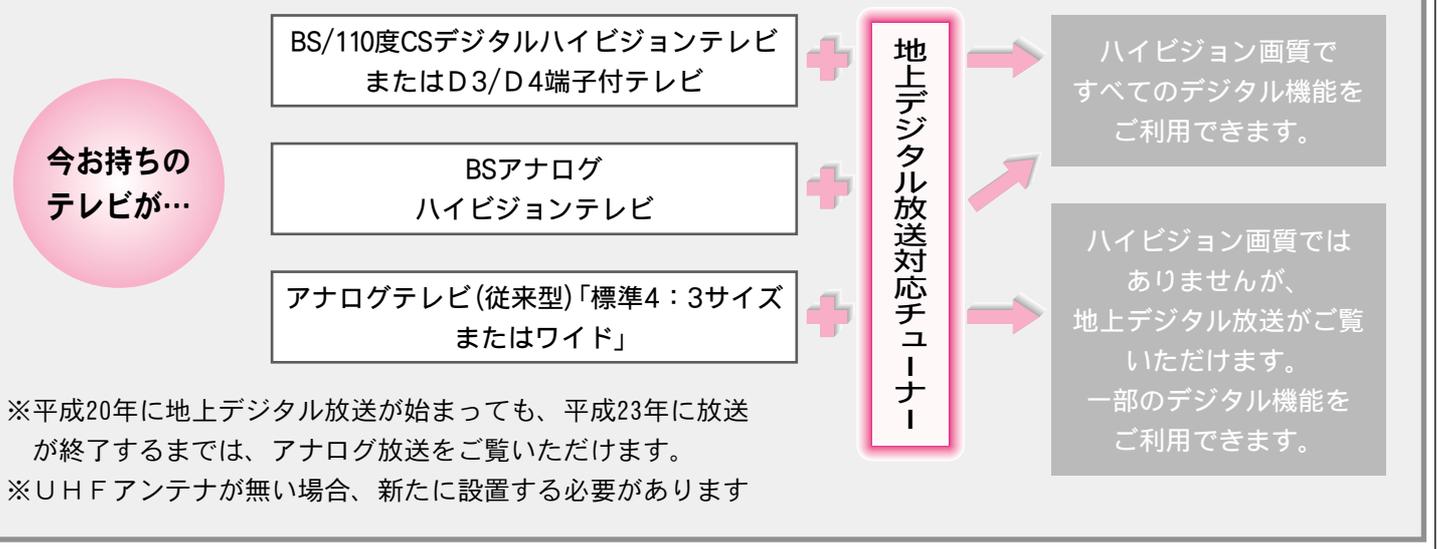
また、日本の白樺林を生かすため、エコパーク平庭高原の整備について、中核施設の早期着工と実施計画の推進を訴えました。

産資源に恵まれる本市では、農林水産資源の有効活用と新たな未利用資源の開発が必要とされています。また、これら資源を活用した観光振興のため、体験型教育旅行に取り組んでいます。このような農林水産業にかかわる産業「海業・山業・里業」への総合的な支援などを提案しました。なお、県立久慈病院に現在非常勤となっている麻酔科など、継続して医師の確保が必要であることなどを要請しました。

増田知事からは「当地域の雇用対策は緊急性が高い。ジョブカフェいわてサテライト久慈を継続し、支援したい。また、青森県南地域との連携については、三村申吾・青森県知事へ要請したい。また、教育旅行については、「全国的にも話題になっている。県でも高く評価しているの段階的に支援していきたい」と前向きに発言しました。

## 地上デジタル放送を見るには？

地上デジタル放送を見るには、地上デジタル放送対応のテレビを購入するか、今お持ちのテレビに対応チューナーを購入する必要があります。



※平成20年に地上デジタル放送が始まって、平成23年に放送が終了するまでは、アナログ放送をご覧いただけます。  
 ※UHFアンテナが無い場合、新たに設置する必要があります

# 応援します！地域を元気にするまちづくり

市は、活力ある地域づくりを推進するため、「地域コミュニティ振興事業」制度を創設し、市内で組織される団体の皆さんが取り組むまちづくりの活動に対して、補助金を交付します。この事業を活用し、魅力あるまちづくりに取り組んでみませんか！

活動や保存を目的としたもの

していないこと。

手続き方法

③自然環境の保全と活用を目的としたもの

事業計画書など書類の提出が必要。申請書類は、④まちづくり振興課で備えているほか、市のホームページからもダウンロードできます。

④地域で活動する人材育成のためのものーなど

補助率、限度額

▽補助率 〓ソフト事業：3分の2以内 〓ハード事業：2分の1以内

7月21日（金）まで。

対象となる事業

問い合わせ

▽補助限度額 〓100万円

交付条件など

④まちづくり振興課（内線252）、⑤総ふるさと振興課（内線118）

①地域の一体感醸成ーなど、地域振興を目的としたもの

ほかの補助金や助成金を受

（内線118）

## 市長室の開放 「市長と話そう」

ー 山形総合支所でも開催しますー

市民の皆さんの市政に関する意見・提言などを市政に反映させるため、市長が直接皆さんからの意見をお聞きします。

日時 7月19日（水）  
14：00～16：00

会場 山形総合支所  
応接室（旧村長室）

内容 市民の皆さんと市長との懇談です。  
テーマは市政に関するものであれば自由とします。

時間 1回30分以内

面会 山形町にお住まいの個人または少人数の団体

問い合わせ・申し込み  
⑥まちづくり振興課（内線250）

## 地上デジタル 久慈市は平成20年から

地上デジタル放送は、平成15年12月1日から関東、中京、近畿の一部で開始され、平成18年末までに全ての都道府県庁所在地で開始されます。現在の地上アナログ放送は、地上デジタル放送への移行に伴い、平成23年7月24日までに終了します。久慈市では、平成20年中に地上デジタル放送を開始する予定です。

※地形などの影響により、視聴できない場合があります

地上デジタル放送が始まっても、現在のアナログ放送は、アナログテレビで見られます。しかし、平成23年7月24日以降は、アナログテレビのままでは放送を見られませんので、地上デジタル対応のテレビを購入するか対応のチューナーを購入する必要があります。

◇受信相談／総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター（0570-07-0101）◇視聴エリア／（社）地上デジタル放送推進協会 <http://www.d-pa.org>

### 地上デジタルのメリットってなに？

地上デジタルは、高画質・高音質はもちろん、ニュースや天気予報などがいつでも見られるデータ放送やクイズ番組などに参加できる双方向サービス、高齢者などのための字幕サービス、話す速度を調節できるサービスーなどが大きなメリットです。

また、デジタル放送への移行後は、アナログ放送で使用していた周波数の一部を携帯電話や無線サービスに利用できるため、周波数のひっ迫の緩和などにつながることで期待されています。



◀山内市長から認定証を受ける小向会長(右)

# 市内で初の認定 湊地区に自主防災会を設立

本市で第1号の自主防災組織となる久慈湊地区自主防災会連合会(小向清實<sup>きよみ</sup>会長)の設立総会が6月11日、会員など約60人が出席して中央公民館久慈湊分館で行われました。

同会の範囲は、湊町のほか、旭町、京の森、源道、夏井駅前、大湊地区です。小向会長は「高齢者の一人暮らしが増

えている。被害を最小限に抑えるため、地域で助け合いたい」と気を引き締めていました。同会では、今後、活動内容を決定し、定期的に活動していく予定です。

総会終了後には、山内隆文市長から自主防災組織の認定証が交付されました。山内市長が「一人で逃げられない災害弱者の方々を避難させるに

## 情報公開制度をご利用ください 昨年度の利用状況をお知らせします

情報公開制度は、公正で開かれた市政を推進するため、市の保有する行政文書(文書、図面、写真など)を皆さんの請求に応じて公開する制度です。

平成17年度中の情報公開制度の利用状況(旧久慈市・旧山形村を含みます)は次のとおりです。

▶情報公開制度に関する問い合わせ=㊦総務課(内線212)、㊧ふるさと振興課(内線116)

### 【実施機関別の行政文書の開示請求件数】

実施機関の区分	件数
市長	34
教育委員会	14
選挙管理委員会	0
農業委員会	11
監査委員	0
固定資産評価審査委員会	0
水道事業管理者の権限を行う市長	0
議会	6
計	65

### 【行政文書の開示請求に対する決定の状況】

開示	部分開示	非開示
27	9	5
不存在	取り下げ	計
26	8	75

※開示請求件数の合計と一致しないのは、1件で複数の開示請求があり、これに複数の決定があったことによるものです

## マツタケ山を作ろう!

### 森林整備体験を実施

マツタケが育つ山を作ろうと、市と県緑化推進委員会久慈支部では6月2日、森林整備体験を行いました。市民や久慈東高校の生徒など約60人が参加。大野高等学校校林の見学や講演を通じた学習の後、小久慈町の市有林で除伐や下草刈りなど、森林整備作業を行いました。

小久慈公民館では、成松真

樹さん(県林業技術センター主任専門研究員)が「マツタケ山をつくるには…」と題して講演。マツタケ菌とアカマツが育ちやすい環境作りについて説明しました。

整備作業では、参加者が教わった内容をさっそく実践していました。

この体験は、本年度から行っている「マツタケ山環境整

## 世代越え 心に願うは 四島(しま)返還



8月は  
北方領土返還運動  
全国強調月間です。



は地域の協力が必要。皆さんの活動を尊重し、協力して地域社会を作っていくまじょう」と激励しました。

# 地域を守る自主防災組織とは！。

災害時には、消防署や消防団などが救助活動を行います。しかし、津波や大地震などのように被害が大きくなると、道路が寸断されたり電話が不通になるなどしてスムーズな救助活動ができないことが予想されます。このようなときに、地域住民が協力して組織

的に助け合う組織が自主防災組織です。自主防災組織の活動は、災害時のみではありません。平常時には、防災マップを作成して地区内へ全戸配布したり、定期的な防災訓練や一人暮らしの高齢者宅への声掛け訪問—などを行います。自主防災

組織には、その地域に住む住民だからこそできる取り組みが求められます。いざというとき、消防署や消防団では住民を守りきれないこともあります。そのとき、力を発揮するのは、「自分の地域は自分たちで守る」という「地域の絆」です。

## 日ごろの防犯活動に感謝

### 県防犯協会連合会長、県警本部長から感謝状、表彰状



山内市長から感謝状と表彰状が伝達されました

地区の防犯活動などに尽力したとして、県防犯協会連合会長、県警察本部長からの感謝状と表彰状の伝達式が5月23日、市役所本庁舎で行われました。山内隆文市長から大内田建設有限会社（大内田繁代表取締役社長）に感謝状が伝達されました。また、高橋武さん（小久慈町）、中森誠

一さん（長内町）、前川秀光さん（小久慈町）に表彰状が伝達されました。山内市長が「近所の関係が希薄になって今、防犯のため、地域力を高めることが求められている。これからも自分のできる範囲で活動いただきたい」と感謝と激励の言葉を述べました。

備実証事業」の一環。市民ボランティアなどの協力で、市有林を使ってマツタケ発生の試験とマツタケ山作りの学習をしよう—というもの。10月ごろには今回の活動結果を発表する予定で、今後も事業を継続予定。数年後にマツタケのできる山を目指します。



森林整備に精を出す参加者たち

## 売ります！ 公用車 クラウンマジェスタ

31万5,000円～



合併して必要がなくなった公用車（旧久慈市議会議員長車）を一般競争入札で売却します。興味のある方は④財政課（内線226）へ問い合わせください。

◆申込受付期間＝7/3（月）～7/20（木）

◆入札日時＝7/21（金）13時30分～

市役所本庁舎特別会議室

◆最低売却価格＝31万5,000円

◆仕様＝▽クラウンマジェスタ（黒）▽平成7年式▽オートマチック車▽総排気量3.96ℓ▽車検：平成18年11月▽走行距離12.5万\*

# 消費者コーナー ③

うまい話に注意報！催眠商法  
はクーリングオフで撃退！

問い合わせ：  
⑧市民課(内線266)

心理をついて高額商品を売り  
つける催眠商法にご注意を！

催眠商法(SF商法)とは、  
無料で物を配り、得した気分  
にさせ、異様な雰囲気の中で  
最後に高額な商品を売りつけ  
る悪徳商法のことです。

「無料で〇〇」というチラ  
シや景品を無料で配って呼び  
止め、「何かがもらえる」と  
いう心理をつき、会場に人を  
集めます(お年寄りや主婦が  
多い)。会場では次々に食料  
品や日用雑貨が無料で配られ  
人々が興奮状態になったとこ  
ろで「本来は80万円の布団が  
今日なら特別に40万円でいい  
よ」といった巧みな話術で  
盛り上げ最終的に高額な商品  
(寝具類や健康食品、電気治  
療器など)を売りつける悪質  
商法です。ひどいときは契約  
するまで会場から出られない  
ようにしたり、脅迫的な態度

で契約を迫ってくる場合もあ  
ります。

クーリングオフ  
で解約を！

契約書などの書面を受けと  
つてから8日以内であればク  
ーリングオフ(無条件で解約  
する制度)ができます。解約  
は書面(はがき)で行います。  
簡易書留や配達記録郵便で送  
り、両面をコピーして保管し  
ます。クレジット契約もした  
場合は信販会社にも連絡しま  
しょう。商品は事業者に引き  
取るように要求します。不安  
なときはご相談ください。

世の中そんなに  
うまい話はありません！

突然やつてくるうまい話に  
はきつと何かがあると疑い、  
最初から近づかないのが賢明  
です。家庭内やご近所でもお  
互い注意しましょう。

## ごみ辞苑 第三版

解決します。ごみ出しのソボクな疑問

⑧市民課(内線268)、⑨住民生活課(内線141)

テーマ:発泡スチロール、食品トレイの分別

今日の  
ポイント  
アドバイス

- ・食品用トレイは白色も色のつ  
いたものも全て資源ごみ
- ・家電製品の梱包用の緩衝材は  
燃えるごみ

### ●資源ごみになるのは？

- ①食品用トレイ(スーパーなどで肉や魚などを  
入れているパック)  
…白色、色のついたもの全て資源ごみ  
※惣菜などを入れているプラスチック製のパ  
ック、納豆パック、カップラーメンの容器、  
果物の保護に使われるネットは燃えるごみ
- ②発泡スチロール  
…魚箱などが資源ごみ  
※テレビなど家電製品を梱包するための緩衝  
材は材質が不均一なので燃えるごみ

### ●分別方法は？

- ①軽く水洗いする。②シールやラベルなどは  
がして袋に入れて出す(色が違うものも一緒で  
も構いません)

## 年金だより④

### 老齢基礎年金

### 65歳から一生涯支給されます

問い合わせ  
⑧国保年金課  
(内線275)  
⑨住民生活課  
(内線142)

- ・老齢基礎年金は、20歳～60歳までの40年間の全期間に保  
険料を納めた方に、65歳から満額の年金が支給されます。
- ・年金額は、満額で792,100円です。
- ・未納や免除の期間があると、年金額は満額になりません。

### 老齢基礎年金Q & A

- Q 保険料の免除を受けていた期間がありますが、どのよ  
うに計算されますか？
- A 年金を受けるには、25年以上保険料を納めた期間(免  
除を受けた期間も含む)が必要です。免除期間につい  
ては、全額免除の場合、3分の1。半額免除の場合、  
3分の2として計算されます。未納期間は年金の対象  
期間になりません。
- Q 以前未納したので、60歳までに受給資格期間の25年に  
足りません。年金はもらえないのですか？
- A 65歳まで任意加入できます。
- Q 65歳前に年金を受給できませんか？
- A 希望すれば60歳からできます。ただし、年金額は減額  
されます。また、受給後は、障害基礎年金を受けられ  
ませんのでご注意ください。

## 子育て支援センターだより

52-3210

### ■ 7月の予定 ■

◎4日(火)赤ちゃんサロン13時30分～15時30分  
◎6日(木)うさこちゃんの部屋11時～12時◎11日(火)七夕会と人形劇10時～12時◎12日(水)あそびの広場(大川目公民館)10時～12時◎18日(火)ひよこ教室10時～12時◎19日(水)赤ちゃんサロン13時30分～15時30分◎24日(月)園庭開放(小久慈保育園)10時～12時◎25日(火)園庭開放(長内保育園)10時～12時◎27日(木)絵本の読み聞かせ10時30分～11時30分

### ■ 利用案内 ■

対象…就学前の児童とその保護者

利用時間…毎週月～金曜日、8時30分～17時  
(土曜日は8時30分～12時)

お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始

利用料…無料

## 図書を寄贈いただきました

### 建築士会、ソロプチミストから



寄贈された図書の一部

(社)岩手県建築士会久慈支部(大畑一男支部長)から5月16日、建築士会文庫5万円分が寄贈されました。建築士会文庫は、住宅リフォーム、建築関係の文庫で、昭和59年から市に寄贈いただいています。また、国際ソロプチミスト久慈(葛巻壽美子会長)から6月2日、児童図書4万8000円分が寄贈されました。同会からは、平成7年から継続して寄贈いただいています。ありがとうございます。

## 図書館だより

### 今月のオススメ図書

#### < 児童向け >

「せかいでいちばんつよい国」(山形図書館)

デビッド・マッキー 著 光村教育図書

世界中の人々を幸せにするために、世界中を征服していった、ある大きな国の大統領のお話。自分たちと同じ暮らしができるのが幸せだと信じた大統領が最後の小さな国で見たものとは一。本当の国の幸せとは？考えさせられる一冊です。



#### < 一般向け >

「森林はモリやハヤシではない」(市立図書館)

四手井 綱英 著 ナカニシヤ出版

94歳渾身のメッセージ！ 著者は、「里山」の名付け親として知られる森林生態学の創始者。70年以上にもおよぶ研究人生を振り返り、森林、山、雪、環境保護などについて、縦横無尽に語っています。



#### < 市立図書館 >

開館時間：火～金9時～19時、土日9時～17時 休館日：月曜日、国民の祝日(祝日が月曜日に重なる場合、翌日振替休館日)、毎月末日

- おはなし会(チビッコの部屋) 7/8(土)、7/22(土)14時～
- 図書館えいがかい 7/8(土) ①10時～②15時～：「14ひきのせんたく」、「幽霊屋敷」ほか

※チビッコの部屋…ボランティアによる絵本などの読み聞かせ

#### < 山形図書館 >

開館時間：10時～18時

休館日：毎月月曜日、毎月末日

- 手作り絵本展 7/20(木)～7/24(月)  
県コンクール出品作品を一堂にそろえた展示会。昨年、優秀賞を受賞した山形町の児童の作品も展示します。
- 手作り絵本教室 7/24(月)、7/27(木)、8/3(木)、8/10(木)、9:30～12:00 ※予定

自分のオリジナル絵本を作りましょう。お話し作りから本に完成するまで行います。

## 好天のつつじまつり開催

平庭高原に初夏の訪れを告げる「平庭高原つつじまつり」（久慈市、葛巻町など主催）は6月3日―4日、久慈平庭県立自然公園を会場に開かれました。今年は、毎年恒例の屋台村や写真展などのほか、郷土芸能大会に久慈市合併記念として旧久慈市地域の団体が参加。小袖漁撈唄とヨサコイソーランを披露し、イベントを盛り上げました。

「塩の道牛方道中」は、江戸時代、塩の道を通って盛岡方面などに塩や穀物などを運んだ風景を再現したものです。白樺荘前一富士見平までの牛方道中が再現されました。この日の富士見平は、岩手山、姫神山が見える絶好の好天に恵まれ、牛方の歌う牛方節が大空に響き渡っていました。牛の背に乗せてもらった菊地竜生（小久慈町・4歳）くんは「牛に乗れてうれしかった。また乗りたい」と笑顔を広げていました。



## エコショップ新たに認定

NPO法人・環境パートナーシップいわてと岩手県、久慈市が共同して認定する「エコショップ」に5月15日、株式会社ユニバース（本社：青森県八戸市、三浦紘一代表取締役）の久慈ショッピングセンター店、久慈・川崎町店、種市店が認定されました。

エコショップいわて認定制度は、昨年度から始まった制度。事業所が行う買い物袋持参の呼び掛けや資源物回収、水道・光熱の節約一などの取り組みを認定するものです。

認定期間は平成21年5月14日までの3年間。久慈管内では、昨年のジョイス2店舗に続く認定で、県内では85店舗が認定されています。



宮舘壽喜久慈地方振興局長から認定証を受ける女鹿剛・久慈ショッピングセンター店長(左から2人目)



愛山荘で、スズランと笑顔のプレゼント

## 笑顔の花を届けよう！

小国小学校（吉田幸子校長、児童6人）の「スズラン訪問」が、5月26日に行われました。この活動は、学区内に咲くスズランの花を公共施設などに届けるもの。感謝や奉仕の心を育もうと約40年前から続けられています。今年は、市内の福祉、医療施設など19カ所を訪問。特別養護老人ホーム・愛山荘と県立久慈病院では「いつまでも長生きしてください」などと書いたメッセージカードを添えて、花束を手渡しました。また、伝統芸能も披露し、大きな拍手を受けていました。

この日が来るのを待ちわびている人も多く、愛山荘に入所している中野富士さん（87歳）は「来てくれてうれしい。ありがとう」と感謝しきりの様子でした。

## ポイ捨て防止呼び掛け清掃



タバコの吸いがらなどを拾う会員たち

久慈たばこ販売協同組合女性部(勝田静子<sup>しずこ</sup>部長)が6月2日、久慈駅前からアンバーホール前までの清掃活動を行いました。組合員など21人が参加。清掃活動のほか、ポケットティッシュと携帯灰皿を配りながら、タバコなどのごみをポイ捨てしないよう呼びかけました。

この日は今年1回目の活動。今後は、市内のほか、野田村などで活動を行う予定です。

▶あっきな短角牛の背中に乗ってニッコリ。でもちょっと怖い…かも▼平庭高原で磯の荒波を再現した小袖漁撈唄



## 環境考えカジカ調査

## 情報共有で子ども守ろう



今後の連携体制が話し合われました

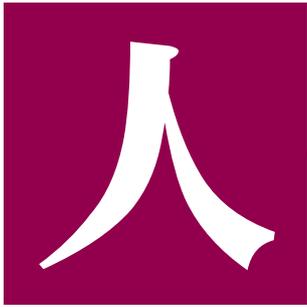
子どもを守る緊急集会(久慈警察署など主催)が6月9日、管内の市町村職員、教育委員会や市内の防犯協会員など約30人が参加して市役所で行われました。この集会は、児童が犠牲になる痛ましい事件が多発しており、警察や市町村、地域が連携して子どもを守る必要があるために開かれたものです。参加者たちは、不審者情報などを共有できるネットワーク作りや効果的な防犯活動の仕組みについて話し合いを行いました。



ハナカジカがないか、丁寧に調べる児童たち

日野沢小学校(工藤順子校長、児童8人)では5月13日、児童や保護者などが参加してハナカジカの調査を行いました。調査は平成7年から毎年行われていて、この日は、学校近くの小平澤川の様子、ハナカジカの個体数などを調べました。同小ではそのほかにも、卵をふ化させ、稚魚を放流する取り組みを行っています。

ハナカジカは水温や水質に非常に敏感な魚で、きれいな川にしかすみません。この日は、8匹のハナカジカが見つかりました。「環境が変わるのは仕方のないこと。その中で、自分たちに何ができるのか考えてほしい」。熱心に調査する児童を見ながら工藤校長は活動の意義を語っていました。



笑顔で優しくいるようにしたいですね！

いわせ ばり  
**岩瀬張 みさこさん**

長内町・37歳  
調理・事務



幸町保育園に勤める岩瀬張みさこさん。高校卒業後、東京で歯科助手として8年間勤務。その後、帰省してから幸町保育園に採用され、今年で9年目になるそうです。最初は事務や出納管理をしていましたが、最近は、それに加えて、高校時代に取得した調理師免許を生かした昼食作りやおやつ作りが主になってきているそうです。本人も幸町保育園の第1期卒園児。「わたしが入園していた時の先生もいるんです。一緒に仕事ができるので安心できます」と話します。

趣味は、昨年からは始めたゴルフと、帰省してから始めたスキー、お菓子作り。「スポーツを観るのは好きだけど、やるとなると…。どちらも上手くはないけど、わたしなりに楽しんでます」とあくまで前向き。「おとしあたりから始めた」というお菓子作りは、「自分で作って食べて満足しています」と照れ笑い…。

「自然に親しむのが好き。安代（八幡平市）にある『ぶなの駅』が特に好きでよく行くんです」。ぶなの駅とは、ちよつとした避難小屋と案内プレートがあるだけの自然散策道のこと。「自然が残されていて、ちよつとだけ人の手加えられている。それが大好き。平庭のシラカバの中をこんな風に散策できるところがあればいいなあ」と話します。

東京にいた頃は、よく海外に旅行していたという岩瀬張さんは「乗り物が大好き。ゆつくり何日もかけて豪華客船とか寝台列車でいろんな国を旅したい」というのが夢。

「嫌なことがあっても、子どもの笑顔があれば頑張れる。いつも純粹にぶつかってくる園児の前では、笑顔で優しくいるようにしたいですね！」。いつも明るい岩瀬張さん。笑顔で前向きに語ってくれました。

**合唱講習会に参加しませんか**

コーラスグループ琥珀エコーでは、次の日程で「合唱講習会」を開催します。

- ▽日時・会場①7月11日（火）18時～21時、中央公民館大集会室②7月12日（水）10時～13時、アンバーホール小ホール
- ▽講師①日本童謡協会理事・伊藤幹翁氏
- ▽内容①懐かしい童謡をテーマ②マに、曲想に合った発声方法、歌い方を学びます
- ③参加は無料。経験の有無は問いません。団体、個人どなたでも参加できます。
- ④申し込み方法①ファクス、電話、郵便で申し込みください。7月10日必着。
- ⑤申し込み先①代表・高屋敷真喜子さん（52-162）

**バイオディーゼル燃料の生産開始！**

ディーゼル車がはき出す排ガスをぐっとクリーンにする燃料、それがバイオディーゼル燃料です。

**使用済みの食用油の回収を承ります。ご協力ください！**

どんぐり工房では、使用済みの食用油（植物性のみ）をリサイクルして、軽油代替燃料（バイオディーゼル・BDF）の生産を始めました。

バイオディーゼル燃料は排ガス中の黒鉛や硫酸化物、二酸化炭素の排出量が少なく、地球温暖化防止に大きく貢献します。

どんぐり工房（障害者小規模作業所）  
53-5999



旧久慈市と旧山形村で共通して盛んな産業の一つに、炭焼きがあります。山形町荷軽部地区は、特に炭焼きが盛んです。荷軽部小学校では、学校に炭窯を作って、毎年、炭作り体験をしています。

同小では、「地域の特産品である『炭』の特色を学ぼう」と、平成15年度から、総合的な学習の時間に学習を開始。16年度には、地区の炭焼き名人・菲澤彦蔵さんの指導で、児童・教職員・PTAが協力して炭窯作りを行いました。また、「炭を知るには、焼いてみるのが一番」と、実際に炭作り体験を開始。それ以降、炭作り体験は毎年行われ、児童たちも楽しみにしています。

6月1日。この日は、児童たちが待ちに待った今年最初



楽しく、せっせと炭窯に木を運び入れる児童たち

の炭作りの日。児童たちからは、昨年の体験を通して生まれた疑問が次々と飛び出します。「果物は炭になる?」「炭には水分がないのに、どうして電気が通る?」「炭をまた炭にしたらどうなる?」など。菲澤さんからは、疑問についての答えが説明されました。その後は、実際に炭窯にナラの木を入れる作業が行

われました。

「知識ではなく、体験を通して炭を知ろう」というのがねらい」と鈴木校長。児童会長の室澤侑歩里さん(6年)は「体験は今年で3年目なので、大分慣れた。今回は、木の並べ方などがよくわかったし、ケガ無く楽しくできたのでよかった」と笑顔を広げていました。

## なかま発見

久慈地域傾聴ボランティア「こころ」  
会長・高橋和郎さん  
連絡先：  
久慈保健所・関合征子さん(52-7160)



5月25日に久慈地方振興局で設立総会が行われました

心の健康に焦点を当て、互いに相談しあえる地域づくりを―という目的で活動する「久慈地域傾聴ボランティア「こころ」」。

傾聴とは、悩みを持つ方などの話を聞くことで、相手の気持ちを受け止めること。もちろん、聞いた内容は秘密厳

守です。高橋和郎会長は「活動の目的は心の癒やし。相手には、話すことで少しでも楽になつてもらいたい」と意義を語ります。

会の発足は今年の5月。久慈地域では心の病を抱える方が多く、久慈保健所で企画した傾聴ボランティア養成講座の修了者など31人が中心となつて発足しました。

活動は、当面は特別養護老人ホームぎんたらず久慈や介護老人保健施設リハビリタウंकじに Outreach、入所者の話を聞くのが中心です。そのほか、地区公民館の健康教室などで紙芝居(久慈地域メンタルヘルスサポートネットワークが制作)の読み聞かせを行っています。

久慈地域の心の健康のために、活動は熱心そのもの。6月には、会員が中心となつて、気軽に誰でも相談できる「サロンたぐり(栄町、あいだ第三ハイツ1階)」を開所。

高橋会長は「訪問する施設を増やしたり、各家庭へ直接訪問して、お話を伺ったりするなど活動を拡大していきたい」と意欲を見せていました。

布。久慈消防本部（53-0119）

## 丸い地球の暮らし方2006

- ▷日時＝7月19日（水）13時30分～15時30分
- ▷会場＝中央公民館
- ▷講演＝「障害をもつひとの人權」、地域支援センターしおん室長・松岡静久氏
- ▷問い合わせ＝中央公民館（53-4606）

## 市民ソフトバレー参加募集

第1回市民体育大会兼市民ソフトバレーボール大会（オープンの部）の参加チームを募集します。



- ▷日程＝7月23日（日）9時開会
- ▷会場＝市民体育館
- ▷部門＝40歳以上の部、フリーの部、レディースの部、小学生の部
- ▷申し込み＝7月14日まで。詳しくは、  
④社会体育課（内線465）

## 開発研修の受講生を募集

- 久慈職業能力開発センター（栄町）では、次の研修の受講生を募集します。
- ▷受講時間・受講料＝9時～16時・無料
  - ▷申し込み＝同センター（53-6261）・3カ月前から2週間前まで受け付け

研修月日	研修コース名	定員
9/6～7	JW-CAD講習Ⅱ	15人
9/27～28	建築大工（応用）	10人

## 内間木洞まつり

日時／7月9日（日）9時～  
場所／内間木洞前 ※雨天決行  
内容／・内間木洞の開放 ・芸能発表（小国芸能保存会など） ・郷土食の販売（田楽、じゃっこ、山菜など）  
問い合わせ／小国自治会（会長宅：75-2455）

## あれこれ 掲示板

### ヒメボタル鑑賞バスツアー

◇テーマ＝東北最大級のヒメボタル舞飛ぶ折爪岳◇日程＝7/14、久慈駅発16：30—ヒメボタル鑑賞—久慈駅着22：10◇費用＝3,800円（バス代、夕食など）◇申し込み＝④商工観光課（内線354）

### あなたの統計をポスターに！

県では、「第50回岩手県統計グラフコンクール」を開催します。◇部門＝小学生～成人までの各部、パソコンの部◇応募締め切り＝8/31◇問い合わせ＝④まちづくり振興課（内線254）※統計グラフ…環境、動植物、福祉、観光、健康などの自由なテーマで、アンケート（調査）や各種資料をもとにグラフを作成し、ポスターサイズにした作品 ※詳しくは県や市のHPをご覧ください

### NPO出前相談室を開催

◇日程＝①7/18、13：30～16：30（久慈地方振興局6階第4会議室）②8/22、13：30～16：30（同5階第3会議室）③9/14、13：30～16：30（同6階第4会議室）④10/17、13：30～16：30（同）◇内容＝NPOの基礎。組織運営、事業計画—など◇申し込み＝応募は前日まで。興味のある回のみでも受講可。受講料無料。同局企画振興課（53-4981）

### 就労者を募集します

市は、離職者などを対象に次の事業を実施します。◇問い合わせ＝④商工観光課（内線352）◇申し込み＝久慈公共職業安定所◇事業＝福祉の村遊歩道修繕事業 ※7/10から募集。応募者多数の場合、早期に締め切ります。

## 海水プール 7/15オープン

料金／小中学生 50円  
高校・一般 100円

※16日9：30～  
開場イベントあり

問い合わせ／④商工観光課（内線354）

# 暮らしのお知らせ

このページでは、暮らしに役立つ情報をお知らせします。

- ★本庁舎 52-2111
  - ★総合支所 72-2111
  - ★宇部支所 56-2111
  - ★侍浜支所 58-2111
  - ★山根支所 57-2111
- ※㊦は本庁舎、㊧は総合支所です

## 相談

### 母子家庭等特別法律相談

- ▷日時=①7月11日(火)10時~15時  
②7月12日(水)10時~15時
- ▷会場=久慈地方振興局相談室

- ▷対象=母子家庭の母、寡婦、父子家庭の父
- ▷担当弁護士ほか=石橋乙秀弁護士。相談は無料
- ▷申し込み=久慈地方振興局福祉課 (53-4982)

## お知らせ

### 減免のお知らせ

国民健康保険税の減免要綱を制定しました。減免対象になるのは、次のような場合です。減免の申請は納期限の7日前までに申請ください。

【災害による減免】納税義務者などの所有する住宅などが30%以上の損害を受け、かつ、その世帯の前年中の合計所得金額が1000万円以下で保険税の納付が困難と認められるとき

【所得減少による減免】世帯の当該年

の所得見積額が前年合計所得の50%以下に減少し、保険税の納付が困難と認められ、かつ、世帯の前年中の合計所得金額が550万円以下(70%以上減少の場合、1000万円以下)のとき

【生活困窮による減免】納税義務者などが真にやむを得ない事由(疾病など)により生活が困窮し、保険税の納入が困難と認められるとき

- ▷問い合わせ=㊦税務課(内線234)

### 結核健診を行います

結核健診(胸部レントゲン)を行います。対象者には受診票をお送りします。

- ▷対象者=65歳以上の方(今年65歳になる方を含む)で肺がん検診を受診していない方 ※山形町の方は、10月の検診で行います

- ▷問い合わせ=保健推進課(61-3315)

月日	会場	受付時間
7/13	侍浜公民館	9:30~11:00
	夏井改善センター	13:30~15:00
7/14	山根公民館	9:30~11:00
	宇部公民館	13:30~15:00
7/18	大川目公民館	9:30~11:00
	小久慈公民館	13:30~15:00
7/19	長内公民館	9:00~11:00
	元気の泉	13:15~15:00
7/20	元気の泉	9:00~11:00
		13:15~15:00

## 2006 久慈みなと夏まつり 7/29(土)30(日)

会場:もぐらんぴあ周辺<sup>ほか</sup>

- ベコ汁(29日)、いちご煮(30日)販売
- ホタテ釣りゲーム ●定置網即売ミニ競り市 ●琥珀採掘体験ツアー ●ちかびウオッチング ●久慈港みなとウオッチング ●馬車(ポニー)運行 ほか

<久慈港会場> 久慈港クルージング

※諏訪神社神輿海上渡御(24日)、さかなまつり(29日)



<無料シャトルバスあり>

- ①中村家具前—もぐらんぴあ—久慈港—中村家具前
- ②山形駅—中村家具前

問い合わせ/㊦商工観光課(内線354)

### もぐらんぴあ夏休み特別企画展 7/22~8/27

## さかなクン 目からウロコ・トークショー

7/22~8/27

- きみの脳年齢は?脳年齢アップ?水槽展
- 世界のカブト&クワガタ展
- 夏休みスペシャル体験コーナー

7/29

- 夜の水族館

8/9~8/10

- お泊まり水族館

7/22(土)23(日) ①10:30~11:30  
②14:00~15:00

問い合わせ/もぐらんぴあ(53-9600)



## 募集

### 市営住宅入居者募集

◇宇部和野平地区住宅1戸(月2,000円~3,300円) ◇川井団地1戸(月2,900円~4,800円)

※家賃は収入によって算定します。

- ▷申し込み期限=7月14日まで。㊦建築住宅課(内線392)

### 危険物取扱者の保安講習

- ▷講習日=9月8日(金)

- ▷会場=市防災センター

- ▷申し込み期間など=7/1~8/1。申請書は久慈消防本部、各分署で配

# みりょく再発見

4

## 海の守り神 牛島



北側から見た牛島。近づくにつれ、その大きさに圧倒される

大洋にこうべを垂れ、寝そべっているように見えることからその名が付けられた「牛島」。牛島の周囲は約500メートルで、久慈湾と麦生漁港（待浜町）をさえぎるように横たわっています。

戊辰戦争の際には、北走する榎本武揚（たけもと たけあき）ら幕府軍が島影に艦隊を停泊させ、薪水をしのいだともいわれたいます。牛島に向かうように突き出た「弁天鼻（べんてんびな）」には、当時の砲台場跡（市指定史跡）や巖島神社があります。

南側が「静」に対して、北側の姿は「動」。北側には、波の浸食により出来た無数の穴が開き、近寄りやすい雰囲気をもし出しています。中には、貫通している穴もあり、「戦時の頃、船で通れないくらいの大さきの穴を泳いで通り抜けた人もいたそうだ」というのは麦生の漁師さん談。島の鼻先（牛の頭にあたる部分）の脇には、シケになると潮を吹く潮吹き穴があり、地元の人には「しょっぶぎ」と呼んでいます。

かつての住民たちは、この姿に畏怖と敬虔（けいけん）の念を抱き、祭っていたのかもしれない。現在は、無人の灯台が設置され、海の守り神として、地元漁師や行き交う船を見守っています。



### 編集後記

最近、自転車通勤を始めました。自転車に乗るのは久しぶりなので、楽しくてしようがありません。ちよつと遠い距離でも自転車でサーッと出かけてしまいます。車に乗っていると見つけられなかったお店や景色があつて、「あれ？こんなところあつたっけ？」という発見がいっぱい！そんな小さな発見をカメラに収めるのも最近の楽しみのひとつです。▽さて、ワールドカップ日本代表。頑張りましたよね!? ニッポン。ありがとう！（中村）



下谷地 万希志（まきし）くん（2歳5カ月）  
（宇部町）大下善一郎さんの孫



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、応募ください。詳しくは、広報くじ担当（内線250）。